

**宇都宮大学公式ホームページリニューアル業務委託
企画提案仕様書**

宇都宮大学

平成30年10月15日

I 目 的

宇都宮大学（以下「本学」という。）公式ホームページは、地域の方や高校生・受験生、地域の企業や研究機関、在学生や卒業生など幅広い方々に向け本学の情報を発信するため日々情報の更新を行い、運用しているところである。

本学ではアクセシビリティとユーザビリティの向上を目指したホームページリニューアルを平成23年度に実施したが、すでにリニューアルから7年が経過しており、次の事項を重点事項としたホームページリニューアルを行うこととする。

- ① デザインの品質、アクセシビリティ、ユーザビリティの向上
- ② スマートフォン、タブレット等モバイルデバイスへの対応、及びPC、タブレット、スマートフォンそれぞれへのコンテンツの最適化
- ③ 次のコンテンツの重点的な構築
 - ・受験生向けコンテンツ
 - ・新大学院に関するコンテンツ

II ホームページリニューアル委託業務概要

(1) リニューアルの対象範囲は、下記のURLに展開するページとする。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| http://www.utsunomiya-u.ac.jp | (宇都宮大学公式ウェブサイト) |
| http://www.utsunomiya-u.ac.jp/en/ | (同 英語版サイト) |
| http://intl.utsunomiya-u.ac.jp/ | (同 留学生・国際交流センターサイト) |
| http://nyushi.utsunomiya-u.ac.jp/ | (同 入試課合格発表・出願状況ページ) |
| http://cocplus.utsunomiya-u.ac.jp/ | (同 宇都宮大学COC+事業「18歳からのとちぎ仕事学」Webサイト) |

※「18歳からのとちぎ仕事学」Webサイトについては平成31年3月をもって更新を終了する予定。コンテンツ内容については、公式Webサイト、特に受験生向けコンテンツに引き継ぐことを検討している。

※学部管理ページや、企画広報部以外で個別に管理している下記のページは対象外

男女共同参画推進室

<http://kyodo-sankaku.utsunomiya-u.ac.jp/>

基盤教育センター

<http://lgec.utsunomiya-u.ac.jp/>

公開講座

<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/koukaikouza/index.html>

教員免許状更新講習

<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/menkou/menkou.html>

等

(2) 事業規模（予算）及び採択件数

ア 事業規模：500万円未満（税込）

※事業規模が500万円以上の場合には審査対象としない。

※検収後、1年間のアフターサポートを含む。

イ 採択件数：1件

(3) 具体的な業務内容

① 現行ホームページの再構築，デザインの刷新による各階層ページの制作

- ・契約後の実際のページ作成に当たっては，提案内容について本学と協議し，構成が決定してから作成に取り掛かることとする。

- ・新たに作成するページの素材（テキストデータ，画像データ等）については，本学から提供する。

- ・現在公開している内容については，原則として現在のホームページのテキストや画像を使用して作成することとする。

② 本学が提供する、学内のローカルサーバ環境への CMS システムの構築及び公開用サーバへのアップロードシステムの構築（サーバ環境の構築作業を含む。）

※CMS については、現在本学でホームページ管理システムとして採用している Movable Type の最新バージョンを採用することとする。

(4) ホームページリニューアル作業にあたっての必要要件

ア. デザイン・サイト構成・ページ移行上の要件

① 本学の強み・特色がホームページ利用者に伝わり、本学のブランド力向上につながるデザインを提案すること。

② サイトのデザイン・ナビゲーションについては、本学が指定するサイトを除き共通したデザインを採用すること。

③ トップページデザインのについては、以下の点に留意すること

- ・本学が重点的に広報したい事項をビジュアルで利用者に伝えられるよう、差し替え可能なメインビジュアルを効果的に配置したデザインとすること。

- ・大学が提供する大量かつ多様な情報（重要なお知らせ、トピックス、イベント情報、メディア情報、プレスリリース等）を効率よく表示できるデザインとすること。

④ 受験生向けコンテンツについては、公式ウェブサイトとは別個の専用のURL (admission.utsunomiya-u.ac.jp) にサイト構築すること。コンテンツ内容としては下記のものを予定している。主たる利用者は高校生を中心とした受験生であり、受験生に訴求力のあるデザインを提案すること。

○入試情報

現行の「入試情報」のコンテンツを中心に、一部見直しや追加をはかる（入試に関するQ&Aなど）。

○Web 出願サイトへのリンク

○本学のことを知るためのコンテンツ

学部・学科紹介（カリキュラム・授業内容）

学生生活情報

出口・就職情報

○イベント情報

高校生が本学をよく知るためのイベント情報として

オープンキャンパス

進学相談会参加情報

大学見学案内（高校向け・個人向け）

※受験生向けコンテンツの構築にあたっては、本学で作成している受験生向け大学案内「Guidebook2020」の内容や、デザイン・ビジュアルを活用する。

- ⑤ 新大学院に関するコンテンツは、新大学院の魅力や学びの内容、カリキュラム等が利用者に効果的に伝わるデザイン・サイト構成となるよう構築すること。
- ⑥ 現在「研究者総覧」の表示システムを運用しているが、同等の機能のプログラムをCMSに構築すること
(宇都宮大学研究者総覧) <http://www.utsunomiya-u.ac.jp/scholarlist/>
- ⑦ この他、ホームページリニューアルの対象範囲のページに掲載されている情報について本学担当者と協議して整理し、データの移行を行うこと。なお、ページの再構築による移行について、リニューアル前のページ・コンテンツ・データが表示されないよう対策を施すこと。

イ. サイトユーザビリティについて

- ① 利用者が必要な情報を迅速かつ確実に得られるホームページ構成・デザインを提案すること。
- ② サイト階層の構造がシンプルであること。原則3階層以上にしない（原則2回のクリックですべてに到達できる）。
- ③ パソコン及び多様なモバイル機器（タブレット及びスマートフォン等）からのアクセスに対応すること。なお、ブラウザ対応については、以下のブラウザでレイアウトを含めてコンテンツが正確に表示され、ホームページ内の各種機能が快適に利用できることとする。

Microsoft Internet Explorer11 以上

※後継ブラウザである Microsoft Edge の各バージョンを含む。

Mozilla Firefox52 以上

Google Chrome60 以上

Mac 版 Safari10 以上

iOS Safari 10 以上

Android 標準ブラウザ及び Chrome 最新バージョン

- ④ サイト内検索やサイトマップを作成すること。

- ⑤ 印刷用ページを自動的に生成する機能を有すること。
- ⑥ 利用者の利便性を重視した使いやすいナビゲーションを各ページに配置すること。

ウ. ウェブアクセシビリティについて

- ① 高齢者や障がいのある方などの閲覧に配慮したページを作成すること。ページの作成にあたっては、「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」(JIS X 8341-3)を参考にする。
- ② ブラウザの機能に頼らず文字の大きさを可変(大・中・小)できる機能をつける。

エ. CMSの構築について

- ① Web について詳しい知識を持たない職員でも対応できるようなシステムの構築を目指すこと。
- ② データ入力の際に、ファイルを添付してアップロードできること。また、ページ上より指定のファイルがダウンロードできるようにすること。
- ③ 入力の際には、ID/パスワードにより管理画面へのアクセスの権限が制御できるようにすること。

オ. SEO対策について

- ① 検索エンジンにおいて利用者がキーワード検索などを利用して検索を実施した場合に、検索結果の上位に表示されるようページを構築すること。

カ. その他ホームページリニューアルに関する技術的要件

- ① 通信速度が比較的遅い回線(スマートフォンにおける3G回線など)からの閲覧に配慮すること。
- ② アクセス解析に対応したコンテンツとすること。
アクセス解析用のトラッキングコード等をテンプレート中に盛り込むか、または、アクセス解析プラグインを導入すること。アクセス解析には、Google Analyticsを使うことは妨げない。なお、Google Analytics のアカウントは、本学で取得したものであるので、これを用いること。
- ③ W3C 標準に準拠して作成し、非推奨とされる要素や属性は使用しないこと。
- ④ 構築するページについてはすべて常時 SSL 接続対応のページとすること。使用する SSL/TLS 証明書については、本学で公開用サーバとして契約している CPI (KDDI ウェブコミュニケーションズ) 指定の証明書を使用すること。また、SSL/TLS 証明書の費用は、本委託業務の費用に含めるものとする。
- ⑤ CMS については、現在本学で採用している Movable Type の最新バージョンを採用すること。Movable Type のライセンスにかかる費用は、本委託業務の費用に含めるものとする。
- ⑥ セキュリティに配慮したシステムとすること。なりすましや情報の改ざんなどの

外部からの攻撃や、データの漏えいなどのセキュリティリスクにも対応した安全なシステムを構築する。また、セキュリティを考慮し CGI は原則として使用しない。

- ⑦ リニューアル後のホームページ公開にあたっては、ホームページ公開・運用の継続性を確保した移行計画を策定し、慎重に作業すること。
- ⑧ CMS サーバのバックアップ体制を整えること。各種自動バックアップが可能なシステムを構築すること。
- ⑨ 本委託業務で納入されたシステム・プログラム・データの不具合の是正措置を実施する際、ホームページシステムの公開を維持するための冗長性を確保すること。

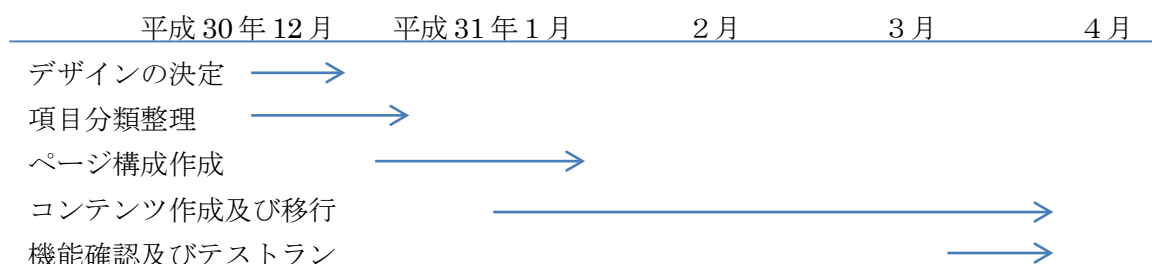
キ. 委託業務実施体制及び納入後 1 年間のアフターサポートについて

- ① 本業務委託が円滑に進行するよう、責任者及び担当者を定めること。また、責任者及び担当者等が記載された業務体制表を整備し、本学に提出すること。責任者及び担当者等に変更があった場合には直ちに本学に変更後の業務体制表を提出すること。
- ② 本学が実施する Web セキュリティ診断で、本委託業務で納入されたシステム・プログラム・データにセキュリティに関する不具合が検知された場合は、速やかな是正措置を講ずること。
- ③ 本委託業務で納入されたシステム・プログラム・データの不具合が検収後に発見された場合、受託者が無償で是正措置を行うこと。なお、瑕疵担保責任は検収後 1 年とする。
- ④ CMS によるホームページ更新作業操作マニュアルを作成し、これによる本学ホームページ担当者への説明会を実施すること。
- ⑤ 本学ホームページ担当者への CMS 操作指導・支援等操作方法等の問い合わせに対する調査及び回答を行うこと。
- ⑥ 本ホームページリニューアルの対象範囲である公式ホームページの管理者及びサーバ管理者からの、ホームページ運営・改善・サーバ保守管理に関する相談については、速やかかつ誠実に対応すること。

(5) 契約期間

契約締結の日から平成 31 年 3 月 29 日（金）までとする。

(6) 作業スケジュールのイメージ



(7) 納期、成果品（納入物）及び納入場所

ア. 納期：平成31年3月29日（金）

イ. 成果品（納入物）

① 設計書・仕様書

次の内容を盛り込んだものであること。

- ・リニューアル後ホームページのサイト構造・画面構成（画面遷移等がわかるもの）
- ・CMSのバージョン・ライブラリ・プラグイン等
- ・アクセス解析に用いた手法
- ・セキュリティの対策と設定内容

② CMSシステム及び公開用サーバへのアップロードシステムプログラム（ソースコード・データ含む）

③ リニューアル後のホームページデータ

④ CMSによるWebページ運用・管理・操作マニュアル

ウ. 納入場所

① 上記イ. ②の「CMSシステム及び公開用サーバへのアップロードシステムプログラム」及び③の「リニューアル後のホームページデータ」については、本学が指定するサーバへ構築すること。

※新たなハードウェアを伴う構築は行わない。

② 上記①以外のドキュメント、プログラムソース及びデータ一式については、企画広報課広報係に納入することとする。

エ. その他

① イ. ④による学内担当者向けの操作講習会を実施すること。

(8) 業務遂行に関する守秘義務等

① 受託者は業務上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。また、業務終了後も同様とする。

② 受託者は業務の実施に伴い個人情報を取り扱う場合には、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び国立大学法人宇都宮大学個人情報管理規程に則り、受託者の責務を果たすものとする。受託者が本項に違反したことにより発生した損害については、本学と受託者協議のうえ損害額を確定し、受託者が本学に対して賠償するものとする。

(9) 著作権について

① 受託者は、成果品の著作権（著作権法第21条から第28条に規定する権利を含む。以下同じ。）を国立大学法人宇都宮大学に譲渡するものとし、その譲渡の対価は本委託業務に係る契約の対価に含まれるものとする。

② 本委託業務により発生したプログラムの著作権及び設計書類の著作権については、国立大学法人宇都宮大学に帰属するものとする。

③ 受託者は、本委託業務により発生した成果物について、発注者が行う改変、修正、

公表等に関して著作権者人格権を行使しないものとする。

- ④ 納入される成果物に第三者が権利を有する著作物（以下「既存著作物」という。）が含まれる場合、受託者は当該第三者との権利処理に関する一切の手続きを行った上で発注者に納品するものとする。この場合、受託者は、あらかじめ発注者の担当者から、当該既存著作物の内容ならびに権利処理方法について承認を得るものとし、受託者は既存著作物について当該権利処理条件の範囲で使用するものとする。

Ⅲ 企画提案及び提出書類等について

上記Ⅱを達成させるための企画提案を提出すること。

提出書類は、以下のとおり

（１）企画提案書 １０部

- ① 企画提案の内容には、次の事項を必ず記載すること。
- ・別紙２「宇都宮大学公式ホームページリニューアル業務委託最優秀者選定基準」の「Ⅳ 評価項目」に対応した提案内容を盛り込むこと。その際に評価項目が、企画提案書のどこに提案されているかを明示すること。
 - ・CMS の名称 とバージョン及び使用するライブラリやプラグインを明記すること。
 - ・システム構築に必要とするサーバのリソース（想定する CPU コア数、メモリサイズ、OS、使用する OS・Web サーバ・DB および言語、ディスクサイズ等、CMS 環境を本学指定のサーバに構築するのに必要な情報）を示すこと。
- ② 企画提案書は製本等せず、脱着可能なクリップ等でまとめること。
- ③ 企画提案書の電子ファイルを一式提出すること。
- ④ 企画提案書のうち、ホームページの画面案については、パソコン、スマートフォン、タブレットの３種類の環境での閲覧イメージを提供すること。

（各環境の画面サイズ）

パソコン：1024×768

スマートフォン・タブレット：1080×1920

（２）作業計画書 １０部

Ⅱの（６）作業スケジュールに準拠し作成すること。主たる校正・打合、学内公開等の日程を記載する。

※契約後の実際の作業計画書は、作業着手前に作業計画書を作成し、本学の承認を受けること。

（３）見積書 １部

- ① 費用の総額を記載すること。
- ② 税込みの総額を必ず表示すること。
- ＊ 見積額は、契約金額とはならない場合がある。
- ③ 見積額の積算内訳を添付すること。積算内訳では、今回のホームページリニューアルにかかる費用と、Ⅱ（４）キ．「納入後１年間のアフターサポートについて」にかかる費用を必ず区分して表示すること。
- ④ 見積における積算内訳の電子ファイルについても１部提出すること。（PDFファ

イルもしくはMicrosoft Excel ファイル)

(4) 制作実施体制 10部

※担当部署・担当者なども記載し、実施体制を明確にすること、また、再委託先がある場合は、再委託する項目や再委託法人名等も記載すること。

(5) 同種または類似業務の実績及び納入実績一覧表 10部

※実績サンプルを最低1例は提出すること。

※大学のホームページ構築業務・保守業務、英文ホームページの構築業務の実績がある場合には、必ず実績一覧表に記載すること。

(6) 会社概要 10部

(7) 女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針（平成28年3月22日すべての女性が輝く社会づくり本部決定）を踏まえた取組状況が分かる書類

※上記方針に基づく各種認証を受けている場合は、その認定証の写しを添付すること。

(8) 労務単価一覧表 1部

(9) 誓約書（取引停止等） 1部

(10) 誓約書（情報漏洩等） 1部

(11) 国の競争参加資格等の写し 1部

(12) 保守管理業務委託契約についての参考見積書 1部

※この参考見積書は評価対象としない（X その他 4. 参照）。

IV 企画提案書等の提出方法等

① 提出期限：平成30年11月7日（水）12時必着

② 提出先：住所：〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

③ 担当：国立大学法人宇都宮大学財務部経理課役務契約係

小 薬 裕 介

電話：028-649-5246

FAX：028-649-5047

④ 提出方法：持参または郵送すること。

⑤ その他

・提出された書類等は返却しない。

・提出された書類等は、選定のための審査の目的以外には使用しない。

V 最優秀提案者の選定

- 1 選定は、宇都宮大学公式ホームページリニューアル業務委託業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）が、別紙2「宇都宮大学公式ホームページリニューアル業務委託最優秀者選定基準」に従い、提出された提案書類による書類審査とプレゼンテーションにより評価を実施し、最優秀提案者を選定する。参加者数が5社を超えた場合は、11月14日（水）までに書類選考による一次審査を行い、プレゼンテーションを行う提案者を5社以内に選定、通知する。

VI 契約締結

選定の結果、最優秀提案者（契約予定者）と企画提案書を基に契約条件を調整するものとする。なお、契約金額については企画提案書等の内容を勘案して決定するものとするので、企画提案者の提示する金額と必ずしも一致するものではない。また、契約条件等が合致しない場合には契約締結を行わない場合がある。

VII 検査方法

作業終了後、担当者の検査を受けるものとする。

VIII 支払方法

納入の完了を確認した日の翌月末日までに適法な代金請求書により支払うものとする。

IX 契約方法

- ① 宇都宮大学契約事務取扱細則による。
- ② 契約書を作成する。
- ③ 契約保証金は免除する。

X その他

- 1 提出書類の作成・提出等、企画競争参加に係る一切の費用は、審査結果に関わらず申請者の負担とする。
- 2 仕様書等で要求した性能等の要件を満たしていることが明確でないと選定委員会が判断したものについては、無効となる場合があるので注意すること。
- 3 選定にあたっては、必要に応じて企画提案書等の詳細を示す追加資料の提出を求めることがある。
- 4 本ホームページリニューアル業務委託とは別個に、平成31年4月1日から年度毎に本学公式ホームページ保守管理業務委託契約を検討している（平成31年度の契約を確約するものではない）。保守管理業務委託に求める要件は次のとおりであり、保守管理業務委託契約についての参考見積書を、ホームページリニューアル業務委託に関する企画提案書とあわせて提出すること。なお、この参考見積書は「宇都宮大学公式ホームページリニューアル業務」企画提案の最優秀提案者の選定手続きにおける評価の対象としない。

（「宇都宮大学公式ホームページ保守管理業務委託契約」に求める要件）

- ① システム保守の対象は、CMS システムを運用するサーバを対象とし、公開用サーバは対象外とする。また、保守の実施期間は平成31年4月1日から平成32年3月31日までとする。
- ② 保守に関する責任者及び担当者を定めること。また、責任者及び担当者等が記載された業務体制表を整備し、本学に提出すること。責任者及び担当者等に変更があった場合には直ちに本学に変更後の業務体制表を提出すること。

- ③ 障害に対する受付窓口を設置し、対応すること。対応については「電話」又は「電子メール」での受付とし、通常の受付窓口のほかに「緊急時対応」のための体制も確保すること。
- ④ システム保守対象のサーバ（CMS サーバ）に障害が発生した場合は、直ちに状況の把握を行い、障害箇所の特定、影響範囲の調査を行い、速やかに復旧措置を講ずると同時に、「原因」「影響範囲」「対応内容」「復旧見込み」を本学へ報告すること。
- ⑤ システム保守対象のサーバのバックアップ体制を整えること。各種自動バックアップが可能なシステムを構築すること。
- ⑥ システム保守対象のサーバの OS、ミドルウェア、アプリケーション（CMS を含む）などについて、ソフトウェアのアップグレードや他ソフトウェアへの移行等の改修や環境移行の対応を本学と協議の上行うこと。
- ・ソフトウェアの開発中止などの要因によるサポート継続が困難な場合
 - ・セキュリティホールなどに起因するセキュリティ上の脅威となる場合
 - ・その他、運用上必要となる場合
- ⑦ なりすまし等による不法侵入やデータの盗聴・改ざんを防止するため、セキュリティ対策には万全の対策を講じること。
- ⑧ 本学が実施する Web セキュリティ診断で、本委託業務で納入されたシステム・プログラム・データにセキュリティに関する不具合が検知された場合は、速やかな是正措置を講ずること。